



### 動物も植物も

今年も始まりました、夜の動物園！今年前半8月9日(土)、10日(日)と、後半13日から16日までの変則6日間。前半は、台風余波で散々な目に会いました。通常の半以下のお客さんの数です。しかし、昨日からの後半戦はなかなかの入り。やはりお天気商売であることは否めないのです。今年7月は猛暑日が続いたのですが、8月に入ると一転、台風の影響からぐずついた天候とともに気温もちょっと一休み。このため、動物たちも8月になってからのほうが比較的過ごしやすいように見えます。それでも、ライオンやアナグマなど、夜のほうが活発に動き回る動物たちの前にはお客さんの人垣ができます。また、園内を歩いていると、「こんなに動くんだねえ」という声をよく耳にし、その度に「夜の動物園、正解」、と思うのでした。



《夜のアナグマ本領発揮》



《ライオンも昼と違う顔？》

話は変わって、ここ数年開催しているハロウィン祭り。恒例のお化けカボチャを、今年は職員それぞれ競って育ててみよう、ということになりました。提案した飼育員がそのうちブログに載せると思いますが、私もトライすることに。適当な苗を見つけ、事務所からも近いゾウ舎前の植え込みにゾウさん堆肥などの肥料を入れて植えました。家でも「なんちゃって家庭菜園」程度には野菜を育てているのですが、大きくするカボチャは初めてです。本当は、小さいうちに摘芯などをするのですが、忙しいを口実にほったらかしに。それでも私を含め、どれもみな立派に成長を続けています。まあ、私のはほかの人の半分ぐらいなんですが、それでもいいオレンジ色になってきました。蔦も枯れてきたのでそろそろ収穫？しかし、今収穫しちゃって秋までもつんでしょうか？割れたり腐ったりしないのか。もう少し様子見ましょう。

※写真はサイズが分かるよう携帯(スマホ)と比べてみました。普通タバコですが吸わないので…。



「某飼育員製作、でかい」



「私のは半分、園長も半人前なので」

植物続きでこんな話題を。動物資料館の壁と舗装された園路の隙間に一輪の可憐なユリが咲き始めました。舗装された道路の隙間から顔を出すど根性ダイコンなどが話題になります。ど根性ユリ、ってあったんでしょうか。資料館やその周辺がリニューアル工事で新しくなったのは2009年で、もう5年近くたつのに初めて見たような気がします(私の記憶に残っていないだけか)。そもそもユリって球根ですよ。舗装の下に紛れ込んでいて、数年間むくむくしながら、ついに今年、「ど根性一」と顔を出したんでしょうか。今月、フラミンゴの赤ちゃんが誕生しましたが、鳥たちは孵化するとき、ハシウチといって卵の中からひなが殻をコツコツやり、やがて自ら外の世界へ初めて顔を出します。



「わかりますか？」



「こんなところに」

このど根性ユリもこれと同じようにコツコツやっていたんですかねえ。先ほどの大きくなるカボチャといい、動物だけでなく、植物も持つたくましい生命力のすごさであります。

[※どうぶつのにVOL.15はこちら](#) (新しいウインドウが開きます)

2014年8月14日

---

## 過去の一覧

[令和6年](#)

[令和5年](#)